

＜第 86 回キャンパス・サミット資料＞

平成 25 年 4 月 30 日

社会環境学部「ビオトープ」及び「福工大前商店会活性化プロジェクト」報告
坂井宏光

1. ビオトープ活動～ 福工大構内の里山・ビオトープは平成 18 年 3 月に活動を始めてから、8 年目に入りました。本学のビオトープ活動は環境情報の発信基地として、地域のみならず、県外との交流も活発になってきました。

3 月 2 日（土）午後に長崎大学ビオトープサークルとの交流・報告会を開催しました。長崎大学からは学生 7 人と顧問の教員 1 人が本学の学生達と熱心な情報交換を行い、今後も相互に継続的な交流を行うことを確認しました。

平成 25 年度ビオトープ活動は、昨日 4 月 29 日（月）第 28 回春の自然観察会を開催しました。参加者は地域住民 4 名、学生 40 名でした。ヨモギ団子やホットケーキ、クズの新芽の炒めもの等を楽しく調理して食べました（写真参照）。**次回は 7 月 13 日（土）第 29 回夏の里山・ビオトープ自然観察会です。**全国のビオトープ活動の模範となる地域の活動拠点として、地域環境保全や地域の豊かな環境創生に微力ながら貢献できるように、継続的に活動を行っていきます。



2. 福工大前商店会活性化プロジェクト（P）～ 学部ゼミ活動の一環として、平成 21 年 10 月から福工大前商店会の活性化 P に取り組んでいます。平成 24 年度から「**緑のカーテンで省エネや景観などで環境配慮の街づくり**」をテーマに企画・実施しています。現在、スウィートピーが見事に、緑の葉・茎と紫・白・ピンクの花々が咲き競って、香りと潤いのある空間を創出しています。今後は、夏に向け、ゴーヤやアサガオなどのつる性の植物を植え、緑の輪を広げていきます。学生・教職員一同、地域の皆様と共に(花々しく)連携して地域の活性化のために頑張っていきますので、どうぞ、宜しくお願いいたします。



平成 25 年 4 月 19 日撮影